2024～2025年度
山形東ロータリークラブ会報
第1628回例会　2024年8月9日(金)

点鐘／12:30　S.A.A.／工藤　裕史
ロータリーソング／我らの生業　会場／ホテルメトロポリタン山形

Rotary 第2800地区　ロータリーのマジック

RIテーマ　RI会長：ステファニー A アーチック
ロータリーのマジック

地区目標　ガバナー：芳賀 康雄
ロータリーにもっと誇りをそして学び DEI の心を持って行動実践しよう

クラブテーマ　会長：深瀬 俊路　幹事：菅生 勝則
「シン・ロータリークラブ ビア・ロータリアン ハブ・ロータリー」

会長挨拶

こんにちは。今日は山形観音霊場の四万八千日供養の縁日です。浅草の観音さまの四万六千日供養は有名ですが、山形の場合には、それより二千日も功徳を多く授かることができるのです。ただし、浅草寺との違いは、観音霊場を七カ所巡礼するという条件付きです。

深瀬会長挨拶

昔から巡礼者には、お護符に「豆」にまつわるものが配られます。夏の風物詩、ビールの友になっている枝豆。これが、山形の地に普及したのはそれほど古くはないのです。

なぜなら、もともとこの八月の暑い時期に枝豆」を入手することは困難でした。この枝豆文化は、山形最後の領主である水野藩のご家中衆が持ち込んだと推測されます。七月になると、彼らが八百屋さんに特別に予約注文をしないと、店には並ばない商品でした。

ですから、山形の心ある餅屋さんは、「ぬた餅」や「ぬた団子」を季節限定商品で、この「夏」だけに供される夏野風物詩です。お土産に年中「ずんだ」を推す隣県がありますが、これは、保存技術の進歩の賜物といえます。

七カ所を巡礼するという行為。これは、普段は足を運んだことがない場所に行ってみる勇気。そこには新しい発見が必ずあるはずです。なぜなら、自分の菩提寺やホームグランドと余所とは自ずと比較対照してしまうからです。

私は、出張先の地域の RC でメイクをしています。例会の進め方も様々ですし、あわよくば、友好クラブの候補探しにもなります。

本日、赤塚会員増強委員長をお招きしたのは、当クラブの会員増強が頭打ちになっているからです。会員数を増やすと同時に会員自身が社会奉仕活動を通じた充実感や異業種の人たちからの学びによろこびを感じなければ、親睦の情は生まれません。

山形市内には、ちょうど７つの RC があります。みなさんもそれぞれのクラブにメイクをするという、もうひとつの学びを経験してみることが、ロータリアンを成長に導いてくれる絶好の機会になると確信するものです。四万八千日観音供養の巡礼方法に因み、他のクラブからのまなぶ機会を提案して、会長挨拶といたします。

幹事報告

●本日の出席者数は赤塚講師を含め１５名です。

●社会福祉法人山形県身体障害者福祉協会から「第５６回山形県身体しょうがい者福祉大会の礼状が届きました。

●８月１０日から８月１８日までロータリー事務局は夏季休暇となりますのでよろしくお願いいたします。

菅生幹事報告

ニコニコBOX

荻野　武好：赤塚委員長、本日は来訪いただきありがとうございます。
白田　眞人：赤塚様の山形東クラブ来訪を歓迎して。
菅生　勝則：赤塚委員長の来訪にニコニコ。
武田　正男：赤塚委員長の来訪を歓迎して。西川町・水沢温泉館のコクワアイスを赤塚製氷さんで監修しており、私のブログにアップしております。
深瀬　俊路：赤塚委員長の来訪を歓迎します。
吉田　義尚：赤塚委員長に感謝しましてニコニコします。
赤塚　弘実：卓話にお招きいただきありがとうございます。
（天童東 RC）

ゲスト卓話

赤塚弘実　地区会員増強委員長
（天童東ロータリークラブ）

天童東ロータリークラブの赤塚弘実です。

地区の会員増強委員長として、各クラブでお話をさせていただいておりますが、２０２３～２０２４年度は今日で３４回目になります。

ロータリーって何なのかなと時折考えることがあるのですが、学ぶところそして楽しむところかなと思っております。

例会の中で、さまざま学び、親睦を深めることが大切なところかと思います。」

天童東ロータリークラブ　赤塚弘実氏

私は天童東ロータリークラブに属して２７年になりますが、最初の頃はスリーピングメンバーとして、他の会員から疎まれていました。水曜日が天童ホテルでの例会になります。水曜日になると憂鬱になっていました。魅力がない、出ても面白くない、仕事が忙しい、他の団体の方が面白いと云つたことを思っていたところでした。次第次第に遠のいて行きましたが、お酒が好きなので夜の例会だけは楽しく参加していました。イヤイヤ参加していたところ、先輩から、さまざまなアドバイスを受け、魅力を感じるようになりました。

そして、会員増強の成功事例を３件ほど紹介させていただきます。詰まるところ粘りと根性です。隣の人と握手をしましょう。マジックです。心が和むんです。是非実践してください。どうしたらこのクラブがよくなるかを考えた時にまずは例会でしょう、学ぶことも必要ですがまずは親睦でしょう、握手をしましょう。まずは会長が覚悟があるかどうか。会員相互がリサーチして情報を共有することです。そして入会をしてどんなことができるのかをしっかり話をすることが重要です。魅力のあるクラブってどんなクラブなのでしょうか。入って何ができてよかったなあと自分自身で感じなければ楽しくないわけですから、会長としてしっかりと考えていただく部分かと思います。また、選ばれるクラブにするためにはどうしたら良いのかということを、皆で話をすることが重要かと思います。メイクアップツアーも有益かと思います。

「難しいことを易しく、易しいことを深く、深いことを面白く、面白いことを真面目に、真面目なことを愉快に」井上やすしさんの言葉ですが、会員増強の真髄かと考えます。

出席情報

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本　日	28名	ー	15名	ー